

上海 Bund「十六舖」開発プロジェクト概要

十六舖開発プロジェクトは上海市政府企画の下で 2007 年 4 月着工、2010 年 9 月 3 日に正式にオープンしていた。十六舖開発プロジェクトは上海市 4 つの「黄浦江兩岸重点開発プロジェクト中」の一つであり、黄浦江のすぐ傍に位置している。

現在の十六舖開発プロジェクトの総開発面積は 68,101 m²、地上部分と地下部分で構成していて、地上建築面積は 4,992 m²、地下建築面積は 63,109 m²である。地下 1 階建築面積は 19,020 m²、地下 2 階建築面積は 20,173 m²、地下 3 階建築面積は 20,579 m²があり、全施設に 42 台のエレベーターを設置し、367 台分の駐車スペースも設けている。

地上部分は 1,200 メートルにわたる水辺観光歩道などを建設し、黄浦江沿岸の夜景を觀賞しながら、上海万博会場まで徒歩で行けるようになった。既に上海の新観光スポットになっていた。また、地上で 3 階建ての洋食レストラン棟、アジア料理レストラン棟、中華レストラン棟も併設している。

地下 1 階の上海市黄浦江水上旅行センター（港）は 2010 年 8 月 28 日に上海万博と合わせてオープンした。地下 1 階の南北両側にフェリー待合室（天井まで高さ 6.5 メートル）を併設、12 の船乗り場と 6 ヶ所の搭乗口があり、港内で七万トン級の大型クルーザーが同時に 3 隻停泊できる。また、毎日 30 便以上の定期遊覧船が運航され、2010 年で 8 月から 12 月末までわずか 4 ヶ月で約 200 万人以上に利用していた。また、地下 1 階にレストラン、ショップ、バーなども入居している。

地下 2 階は現在レストラン、売店、カフェ店など（天井まで高さ 5.5 メートル）を入居していて、地下 3 階でバンド地区最大な地下駐車場になっている。

十六舖プロジェクトの隣に英国系名門ホテル「インディゴ」をオープンして、今後、欧米からの観光客にも期待できる。北の隣接地区で年内 18 万 m²オフィス用高層ビルと 4 万 m²の飲食・娯楽施設を建設する予定、またすぐ近くの上海バンド国際金融サービスセンター（総建築面積 27 万 m²）も建設中。

十六舖プロジェクト周辺で多くの交通機関が集中している。4 つのバス始発駅、11 ヶ所のバス停を設置している。また、同時に 120 台分の大型観光バスも駐車スペースも用意している。地下 3 階駐車場を含めて、同時に 800 台駐車できる。既にバンド地区で最大な交通集中地になっていた。